

ぶどう

中毒成分：未解明

影響を受けるどうぶつ



犬



猫



フェレット

※他のどうぶつでも同様の症状が出る可能性があります。

毒性

ぶどうから抽出したポリフェノールや種子から抽出した油等が中毒成分でないことは報告されている。

中毒量についても詳細は未解明であるが以下の死亡事例が報告されている。

【過去の死亡事例】

(ぶどう 1 粒 = 約15g)

部位	犬種	体重1kgあたりの 食べた量
ぶどう	ジャーマン・シェパード・ドッグ	4.0g
	ラブラドル・レトリバー	6.0g
	マルチーズ	20.0g
ぶどうの皮	マルチーズ	18.8g
レーズン	ラブラドル・レトリバー	3.0g
	バセンジー	24.0g
	ゴールデン・レトリバー	30.0g

参考：Cortinovic C., Caloni F. Household Food Items Toxic to Dogs and Cats. *Front. Vet. Sci.* (2016)



主な症状

腎臓



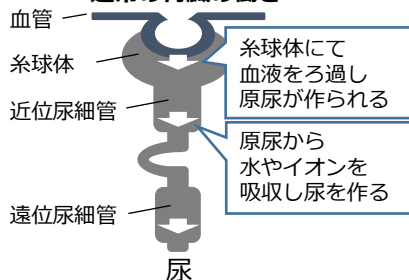
嘔吐・下痢
食欲不振
(多くは24時間以内)

24~72時間以内に
急性腎不全による
尿量減少 (乏尿・無尿)

最悪の場合
死に至る

腎臓の働き

通常の腎臓の働き



ぶどうを食べた場合

- ・糸球体の血液のろ過機能が停止する
 - ・近位尿細管の細胞が損傷を受ける
- 結果、毒素が尿として体外に排泄できなくなり体内に蓄積される